

市ではスポーツ合宿誘致を積極的に推進しています

スポーツ合宿誘致



8日間、共に汗を流し終えた選手。そこには自然な「笑顔」が生まれます。



連日ハードな練習に取り組む大東文化
大学と鹿屋中央高校の選手たち



組み手争い。火花散る視線



バーベルなどの器具が置かれたトレーニングゾーン



今回、合宿誘致第一号として初合宿を行ったのは、東日本大学リーグの強豪、大東文化大学レスリング部の34人で、合宿先は、鹿屋中央高校レスリング部の道場。この強化合宿は、9月に行われる全日本学生選手権大会と国体で、それぞれの優勝を目指し行われたもので、8月21日からの8日間、6時間におよぶ連日ハードな練習に取り組んできました。選手たちは、指導する側、指導を受ける側の立場で、互いに刺激を受けながら、確実に成長できたと話してくれました。同大学には、全日本選手権大



午前中、基礎体力向上のため、2時間のランニングと30分の筋力トレーニングをこなす選手たち

会で3位の田中讓治選手、全日本学生選手権大会3位の福岡裕二選手、また、同高校には、JOCジュニアオリンピックカップ優勝の田中哲矢選手、同カップ3位の明野達也選手などが在籍しており、両校とも、優勝が期待されています。

市では、今後も九州や関西地区等の学生を対象に奨励金制度や市内の各スポーツ施設などを積極的に紹介し、合宿誘致につなげていきます。

市では全国の大学生を対象に「鹿屋市スポーツ合宿誘致推進奨励金制度」を新たに設置し、スポーツ合宿の誘致活動を行っています。この活動は、スポーツを通して地域外からの交流人口の増加を促進し、地域の活性化を図ろうとするものです。

この取組の第一号として、大東文化大学レスリング部が、市内で初の合宿を行いました。

【問い合わせ】市観光振興課 ☎0994-31-1121